

# 令和5年度1日防災学校（稚内市立大岬小学校）

日時：令和5年6月14日（水）

場所：稚内市立大岬小学校

道教委では、未来を担う子どもたちに、自然災害に関する正しい知識をもち、自ら考え、判断し、危険から身を守る行動を取ることができるよう、道、市町村、防災関係機関等と連携・協力し、実践的な体験活動を取り入れた「1日防災学校」の取組を進めています。今回は、稚内市立大岬小学校の1日防災学校の見学に行きました。

## ○ 警察署の職員による災害講話

前半は、警察署の職員による災害講話を行いました。



### ○災害に役立つグッズ紹介

災害時には、ラップやアルミホイル、ブルーシート等、身近な道具が役に立つことを学びました。

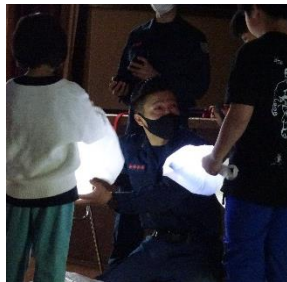
### ○毛布で人を持ち上げる体験



毛布を使うことで、簡単に人を持ち上げることができました。

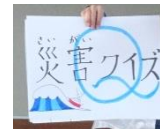
### ○ランプ作り体験

ペットボトルやビニール袋と懐中電灯を組み合わせて、簡易的なランプ作りを体験しました。



### ○災害クイズ

クイズを通して、災害時の避難の仕方や、避難をする際の注意点等を学びました。



## ○ 避難訓練

後半は地震による津波発生を想定した避難訓練を行いました。

### ○校舎からの避難



児童は、避難開始の放送を受け、避難場所である裏山へ、速やかに避難していました。

裏山は急斜面でしたが、円滑な避難行動で、約6分で避難を完了することができました。



## ○ 訪問者の感想

### 【河岸主事】

初めて1日防災学校を見学させていただきました。災害クイズやランプ作り等を通して、災害が起きても、身近なものを上手に活用することで対応できることを学ぶことができ、児童にとって、自分の身を守る知識を身に付けるよい経験になったと感じました。